

◆『経済倶楽部講演録』

バックナンバーのご案内

＊2月号 寺島実郎「2023年の視座―世界史の転換点に立つて」 田中秀征「岸田政権と自民党の行方」 嶋中雄二「2023年日本経済の展望」

＊1月号 三品和広「企業成長と経営者」 小泉悠「ロシア・ウクライナ戦争と日本の安全保障」 豊島逸夫「マネー収縮へ、マーケットをよむ勘所」 唐鎌大輔「欧州経済の現状と展望」

＊12月号 山田実「ウィズコロナ、高齢者に必要な2つの『活』」 伊藤元重「変化の時代に向かう内外経済」 山下一仁「食料安全保障の危機」 中岡望「アメリカの将来を決する中間選挙の行方」

【編集後記】

国会で審議中の新年度予算は史上最大の水膨れ予算ですが与野党ともに身の丈に合わない赤字予算を批判する声はほとんどなく、ひたすらバラマキを求める声であふれています。赤字国債だのみの状況はつづきますが、野放図な予算膨張を可能にしてきた日銀の超金融緩和政策には変化が起こると考えてよいでしょう。政府に対する独立性の回復や金融市場の機能回復が進めばおのずと金融政策は正常化し、財政規律も徐々に回復に向かうことを期待したいものです。

次号は竹内純子氏「電力崩壊」、千々和泰明氏「戦争はいかに終結したか」、小峰隆夫氏「2023年日本経済の現状と課題」、伊賀瀬道也氏「認知症をどう防ぐか」を掲載予定です。

東洋経済 経済倶楽部講演録 (2023年3月号)

2023(令和5)年3月20日発行

本書内容の複写・複製・転記載・磁気媒体への入力はお断りします。

発行人 田北浩章 編集人 柴生田晴四

発行 東洋経済新報社
編集 一般社団法人 経済倶楽部

〒103-8345 東京都中央区日本橋本石町1-2-1 (東洋経済ビル9階)

電話 03-3270-0681 Fax 03-3270-0987

e-mail; keizaiclub@nifty.com

ホームページ <https://www.keizaiclub.or.jp>

印刷・製本 港北メディアサービス

〈本誌は全国の経済倶楽部会員向けに刊行され、市販はいたしません〉